

令和7年度野々市市総合計画審議会 議事録

- 日 時** 令和7年11月20日（木） 午前10時から午前10時52分
- 場 所** 野々市市役所2階 ホール椿
- 次 第**
- 1 開会
 - 2 委嘱状交付
 - 3 市長あいさつ
 - 4 議事
 - (1) 令和6年度における野々市市第二次総合計画の推進状況について
 - (2) 令和6年度における野々市市行政改革大綱（第7次）の進捗状況について
 - 5 その他
 - 6 閉会

出席委員	池田 千可子委員	石田 修委員	上野 弘子委員	垣坂 太佳盛委員
	北川 千里委員	米谷 義浩委員	澤村 昭子委員	下川 雄一会長
	高瀬 寿彦委員	中村 昭一委員	橋谷田 豊副会長	松岡 砂都美委員
	吉岡 潤委員			
欠席委員	大西 彩愛委員	笠間 悟委員	堅田 芳弘委員	北村 恒委員
	島田 颯稀委員	舟津 直光委員		
事務局	栗市長	山口副市長	栗総務部長	東地域政策部長
	増山健康福祉部長	道下建設部長	田村教育部長	押田総務課長
	中野秘書課長	荒木企画財政課長		

1 開会

委員 19 名のうち、13 名が出席

会議概要の説明

資料確認

2 委嘱状交付

市長より新規委員 1 名に委嘱状を交付

3 市長あいさつ

4 議事

(1) 令和 6 年度における野々市市第二次総合計画の推進状況について

事務局より説明（資料 1）

<事前に委員より提出のあった質問・意見への回答>

【 質 問 】

6 ページ 2-1-1「共に支えあう地域福祉の推進」

関係団体の中でも高齢化や構成員の減少により運営が厳しくなっている団体があり、地域活動推進のために関係団体の活性化が必要かと思うが、市として支援等の取り組みを行っているのか。

【 回 答 】

関係団体の活動が継続的に活性化するよう、広報面での支援や、活動を円滑に進めるための補助金による後方支援など、さまざまな支援を行っている。関係団体の中にはタブレットを活用して会員同士の連携強化や書類のペーパーレス化を進めるなど、ICT を取り入れた取り組みを進めている団体もあり、こうした取り組みがほかの団体にも広がるよう必要に応じた支援を行い、各種関係機関が安定して活動できるよう、継続的に支援していきたいと考えている。

<当日の質疑応答>

【 質 問 】

13 ページ 「災害に強い社会基盤の整備」

成果指標「橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕した橋りょうの箇所数」の令和 8 年度の目標値は 5 箇所だが現在の実績値は 0 箇所である。今後の展望は何か。

【 回 答 】

比較的新しい橋梁が多いため実績値は少ないが、順次点検を行い、優先順位をつけて特に状態の悪い橋梁から修繕を行う予定。

【 質 問 】

令和 8 年 4 月 1 日から自転車に対する罰則等が強化されるが、市として周知・啓発など予定している取り組みはあるか。

【 回 答 】

市として特別な取り組みは考えていないが、様々な教育に関しては警察署や市の交通安全協会、学校等と連携して交通安全教室などで実施予定。

(2) 令和 6 年度における野々市市行政改革大綱（第 7 次）の進捗状況について

事務局より説明（資料 2）

5 その他

第二次総合計画に関して事務局から報告

基本計画の計画期間が来年度で終了となることから、令和 8 年度は基本計画の見直しの検討を予定。見直し作業に向け、今年度には、市民のニーズや意識を把握するために、2,000 人を対象とした市民意識調査を実施した。調査の取りまとめについては今年度中に完了予定。

6 閉会